令和8年度 防災・伝承セミナーin大崎　開催要領

1.目　的

大崎市（旧鹿島台町）に甚大な被害をもたらした昭和61年8月の洪水から40年が経過するにあたり、過去の災害の教訓を未来に活かす取り組みとして、災害伝承の必要性について考え、災害伝承で取り組んでいる団体の活動を紹介し、地域における災害伝承を考える、「防災・伝承セミナーin大崎」を行います。

2.主　催

国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所、大崎市、一財3.11伝承ロード推進機構

3.共　催

宮城県

4.後　援

鳴瀬川等流域治水協議会、（一社）宮城県建設業協会、（一社）建設コンサルタンツ協会東北支部、（一社）東北地域づくり協会、河北新報社、三陸河北新報社（石巻かほく）、大崎タイムス社、日刊建設通信新聞社東北支社、日刊建設工業新聞社東北支社、建設新聞社、NIPPON防災資産サポートセンター

5.日　時　令和8年11月13日（金）13:00～16：00

6.場　所　村田工務所パタ崎さんHallおおさき「大ホール」

7.定　員　500名（オンライン同時開催）

8.参加費　無料（事前申込制）

9.概　要

13：00　オープニング映像

13：10　開会

13：15　主催者挨拶　東北地方整備局長　小島　優　氏
　　大崎市長　中島源陽　氏

13：30　基調講演　テーマ：「気候変動とともに生きる」
　　中北英一 氏（京都大学総長特別補佐 名誉教授、 一般財団法人日本気象協会 顧問）

14：25　パネルディスカッション テーマ：「災害伝承を考える」
　　モデレーター　佐藤翔輔 氏（東北大学災害科学国際研究所 准教授）
　　コメンテーター　小崎博子 氏（(株）ジェイアール東日本企画 執行役員）
　　萌　江　氏（ほやドル 、河川愛護特別大使）
　　パネリスト　早坂幸夫 氏（りゅうちるネットワーク 会長）
　　原田拓也 氏（栗駒山麓ジオパーク推進協議会 専門員）
　　高田　悟 氏（いわき震災伝承みらい館 館長）
　　関　俊明 氏（嬬恋村郷土資料館 館長）
　　髙野正己 氏（関川村総務課 防災専門官）

15：40　未来へのメッセージ
　　大郷中学校・鹿島台小学校 生徒・児童 のみなさん

16：00　閉会